

| 大項目 | 目標 | 取組内容 | 取組指標 | 取組評価 | 目標に対する成果指標 (アンケート回答率94%) | 成果評価 |
|---------------------|--|---|------------------------|------|---|------|
| プラン5 魅力ある教育環境づくり | 児童・生徒が安全・安心に学校生活を送るために、教員の指導力向上と良質な教育環境をつくります。 | 授業公開日の授業評価を、その後の授業改善に生かす。 | 4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 | 4 | 4: 生徒による授業評価、生徒学校評価(2, 5, 12~15, 17, 20, 21, 24)、生徒生活アンケート(9)、保護者学校評価(2, 5, 11~13, 15, 18, 19, 21)の平均が90%以上 | 3 |
| | | | 3: 80%以上の教員が回答した。 | | | |
| | | | 2: 60%以上の教員が回答した。 | | | |
| | | | 1: 60%未満であった。 | | | |
| | | 授業改善セミナー等の研修成果を生かし、主任教諭が助言・支援を行う校内研修等を実施し OJT を充実させる。 | 4: 学期に2~3回(年間6回)以上行った。 | 3 | | |
| | | | 3: 学期に1回(年間3回)以上行った。 | | | |
| | | | 2: 年度間に1回以上行った。 | | | |
| | | | 1: 実施しなかった。 | | | |
| | | 各種研究発表会等の研究・研修の成果を、自身の授業改善に生かす。 | 4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 | 4 | | |
| | | | 3: 80%以上の教員が回答した。 | | | |
| | | | 2: 60%以上の教員が回答した。 | | | |
| | | | 1: 60%未満であった。 | | | |
| | | 校内委員会等を確実に実施し、学校における特別支援教育を推進する。 | 4: 月1回以上行った。 | 4 | | |
| | | | 3: 学期に2~3回行った。 | | | |
| | | | 2: 学期1回以上行った。 | | | |
| | | | 1: 実施しなかった。 | | | |
| | | 全教職員でSDG's カレンダーを検討し、授業改善に取り組む。SDGsを念頭においた学校行事に取り組む。 | 4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 | 4 | | |
| | | | 3: 80%以上の教員が回答した。 | | | |
| | | | 2: 60%以上の教員が回答した。 | | | |
| | | | 1: 60%未満であった。 | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

| これまでの取組 今後の改善策 | 学校関係者記入欄 | |
|--|----------|--|
| | 評価 | コメント |
| <p>「主体的・対話的で深い学び」を具現化するエッセシャルクエストや六中ルーブリックによる六中式指導過程、SDGs カレンダーによるカリキュラムマネジメントの実践と研究を推進した。</p> <p>関連する学校自己評価の成果指標(昨年度96.0%)は83.1%となった。今回は調査項目を加えている。昨年度の調査項目では95.5%であり、目標に達している。加えた項目の中で、保護者学校評価「学校の施設・設備は整っている」が47.9%(昨年度57.8%)で特に低い。</p> | A | <p>・(学校の施設・設備については)単体の学校で改善できることではないので、区において整えるように努力していただきたい。</p> <p>・生徒生活アンケートで学習が楽しいと回答した生徒が91.4%あることは、何よりも素晴らしいです。先生方が日々熱心にまた楽しくご指導された賜物です。また学校施設の老朽化は否めませんが、古い施設や設備も手直して大切にできたらよいと感じました。</p> <p>・生徒生活アンケートで「学習が楽しい」と回答した生徒が昨年度より特に増加がみられ、素晴らしいことだと思います。研究発表会での「六中式単元指導過程」による指導の実践により、ねらいを明確にした授業づくりがされ、エッセシャルクエストの工夫で生徒への問いかけが明確になっていました。</p> <p>・答えが一つとは限らない課題に対し、自分の考えを持つトレーニングを生徒がしているのは素晴らしい取組だと思います。</p> <p>・昨年度の調査項目は目標に達しているのは良い点だと思います。</p> <p>・SDGsカレンダーの作成等、教職員の皆様の取組は大変素晴らしいと思います。学校施設・設備に関する評価の低さが全体評価を下げてしまっているのがとても残念です。</p> <p>・プラン5, 6とも成果評価は4でもいいのではないですか。</p> <p>・授業の様々な場面でSDGsに取り組まれていることがよくわかります。SDGsカレンダーを参考にさせていただき、再度小中の一貫性について考えたいと思います。</p> <p>・エッセシャルクエストや六中ルーブリック、SDGsカレンダーなど、子供達の学びを深め、よりよい授業のために研究や実践が進められているのはとても評価できる点だと思います。保護者評価の「学校の施設・設備は整っている」が特に低い点については、近隣の赤松小の建て替えもあり、比較すると今後ますます評価が低くなると考えますが設備の問題なので改善は難しいと思います。</p> <p>・教育環境を改善・向上させるため、先生方は日々忙しく取り組んでくださっていると思います。先生方の御努力に感謝しております。運動会でもSDGsを取り入れ、お互いの努力を称え、クラスの絆が深まり、充実感を得ていることは良い結果であり、評価します</p> <p>・生徒学校評価の24番はインターネット環境も含まれているように思う。区教委は安定して全校で配信できる環境を整えてほしい。冬に廊下が寒いのは、すきま風対策も必要かもしれない。保護者の方の「学校の施設…」に関しては、何を言おうとしているかがわからない。古くてもキレイにしている所、新しい建物でもキタナイ所はあるので、古くてもキレイな学校であれば、もう少し評価が上がると思う。先生方も古くても大変なこと多いと思われそうですが、前向きにできることをご指導いただくと幸いです。</p> <p>・学校の施設・設備は使い方、いくらでも活用する方法はあると思います。</p> |
| | 10 | |
| | B | |
| | 4 | |
| C | | |
| 0 | | |
| D | | |
| 0 | | |

- A: 自己評価は適切である
- B: 自己評価はおおむね適切である
- C: 自己評価は適切ではない
- D: 評価は不可能である